

5京中体連第44号
令和5年6月13日

京都府中学校体育連盟加盟中学校長 様
中体連登録地域クラブ活動代表者 様

京都府中学校体育連盟
会長 野川 晋司
【公印省略】

大会における熱中症事故等の防止について（依頼）

平素は、本連盟の諸事業に御理解、御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、これからますます気温が上昇する日々が続き、高温環境下の屋外、気温・湿度の高い屋内での大会等の際における熱中症の発生が懸念されるところです。

つきましては、下記事項に十分注意の上、生徒の健康管理及び安全指導を徹底していただくようお願いします。

記

1 熱中症の予防について

- (1) 熱中症は、気温が高いと発生の危険が高まるが、気温が高くなくても湿度が高い場合に発生する。また、急に暑くなり、体が暑さに慣れていないときにも多く発生する。屋内においても高温、高湿の所で長時間にわたって運動をしたりすると発生することから、急に暑くなったときには運動を軽くしたり、運動時間を短縮するなどの配慮をするほか、徐々に暑さに慣らすようにすること。
- (2) 暑さの耐性は個人差が大きいことも認識し、気温・湿度などの環境条件に配慮するとともに、運動時間が長時間にわたる場合にはこまめな水分補給や休憩をとるなど、常に健康観察を行い健康管理に徹底すること。
- (3) 生徒の運動技能や体力の実態、疲労の状態等を把握するように努め、異常が見られたら、直ちに必要な措置をとること。
- (4) 大会期間中においては、事前に緊急時の対応を周知徹底し、救護担当教員や看護師と連携しながら、救急搬送も視野に入れた応急処置を行うこと。